

7/29 (木) 22-23時

ルーム名：🌐「古民家大学」共和国🌐

～重伝建保存地区から考える残したい町並み継承と生き方

このルームでは、広く築50年超以上の日本の伝統的家屋である古民家が、孤立した形や精々2.3軒連続しての「点や線」ではなく、奇跡的に「面」の規模として残っている文化庁認定の「重要伝統的建造物群保存地区（以後「重伝建保存地区」と呼称）」が、全国43道府県101市町村123地区（令和2年12月現在）があるので、そこを立ち位置に、多様な「古民家」のリアルな最新情報の共有と意見交換・対話を程度の差こそあるものの関心ある皆様と、楽しく一緒に創って学んで価値形成していく古代ギリシャのアゴラ（開かれた公共広場）のような存在を目指したいと考えます。

12世紀、欧州のルネサンス期以降に生まれたパリ大学等の大学の起源はこの古代ギリシャのアゴラにあり、古民家再生に関する「理論（＝研究）と実践」を進めようと、ルーム名を「古民家大学」共和国といたしました。

**今回「古民家」を次世代に引き継ぐためにどうしたらよいかの視点で、若者・若年層の「古民家」への関与のミクロの実例・実際を知りたいとの想いで、愛知県在住のご夫婦をルームにゲストにお迎えし、議論することにいたしました。**

尚、ルームは当面、古民家で最も大事な構成要素である「木」に因み、毎週木曜日（午後10時～11時）に設定いたします。**※次回8/5はお休みで8/12に開催**

## 毎回のルームの1時間の基本的アウトラインは

- レポート「今日の1/123」‘国が認定する守るべき町並み’である123件の重伝建保存地区の歴史と特徴、そして現在と未来（5分）
- モデレーターによるトピックス（10分）
- トピックスに関する質疑、情報交換、意見交換、対話（15分）
- ゲスト（10分）古民家に関するテーマ講義、講話
- ゲストの主張に関する質疑、情報交換、意見交換、対話（15分）
- エンディング（5分）

今回7月29日は、以下の前回のレビュー（10分程度）。

- ・古民家保存は「点や線」の規模ではなく、「面、ゾーン」である重伝建地区単位で観ると、大きな動きになる。
- ・国内最大級の重伝建地区の今井町（奈良県橿原市）は利便性のよいところで、外部からの移住も散見され、新規店舗が増え、活性化が進んでいる。
- ・古民家は「保存」という静的な意味合いではなく、次世代への「継承」という動的な視座が必要。
- ・タワマンがスポーツカーなら、古民家はクラシックカー。景色の見え方も価値観も違う。
- ・若い世代で一定数「古民家再生」に興味関心が高いと推測され、大学での取り組みや事例を集めたい。

← miichan101\_ch



128 投稿  
1,040 フォロワー  
466 フォロー中

みいちゃん古民家再生中  
個人ブログ  
夫婦で古民家宿の開業を目指す! /

○築100年以上の古民家の再生の過程  
●共に学び 共に楽しめるア... 続きを読む  
lit.link/miichan101ch  
フォロワー: masamitonara、maruko.mii.0505.2020、他15人

フォロー中 ▼    メッセージ    ▼



不安解消!    大人気超倍速!    ごあいさつ    トロを探せ!!!



# 【インタビュー&質疑、対話:約40分】 みいちゃんご夫婦への質問 (現在ご夫婦で、古民家再生をしている)

- 1.なぜご夫婦で愛知県知多市なのに、奈良県東吉野で古民家再生なのか？
- 2.古民家再生のスケジュール感というか、これまで、「いつから始めて、どのような形になればゴールで、それはいつ頃になる予定か？」
- 3.これまで再生していて、一番大変だったことと、2番目に大変だったことは？
- 4.逆に一番楽しかったこと、2番目に楽しかったこと？
- 5.予想していたことと、違ったことは？  
また、最大の発見は？
- 6.完成のあかつきには、一体古民家をどう使う？
- 7.古民家再生プロセスの中で、視聴者の皆さんに伝えたいことは？
- 8.視聴している方々に伝えたいメッセージがあれば？